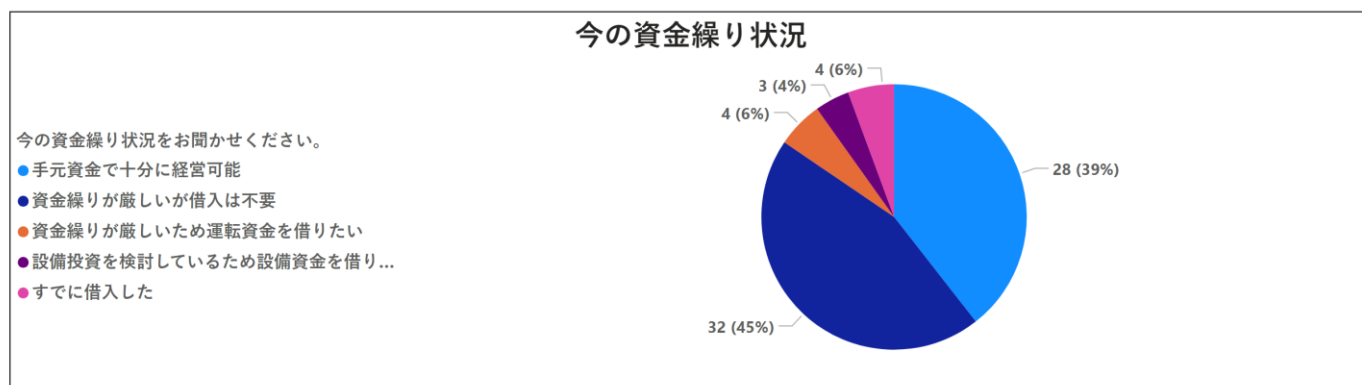
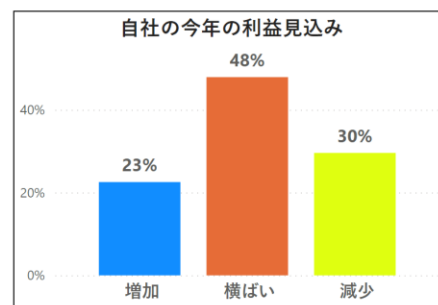
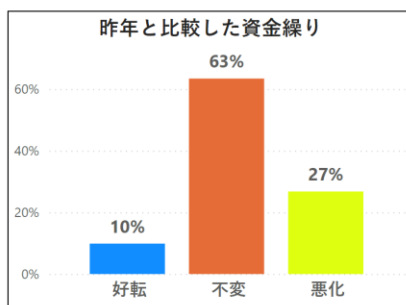
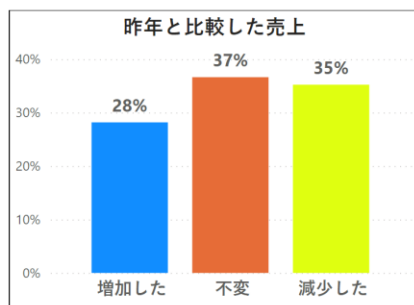


令和7年度 第4四半期の調査結果(概要版)

函南町商工会

(対象期間: 令和8年1月~3月期 回答数 71社)

全体概要 (売上・資金繰り・利益見込み)



■ 昨年の同期と比較した売上について

昨年同期比の売上は「減少した」が 25 件(35%)で「増加した」20 件(28%)を上回り、売上 DI(全体)は▲7.0 と低迷傾向である。

■ 昨年の同期と比較した 資金繰りについて

昨年同期比の資金繰りは「悪化」が 19 件(27%)に対し「好転」は 7 件(10%)にとどまり、資金繰り DI(全体)は▲16.9 と厳しい状況である。

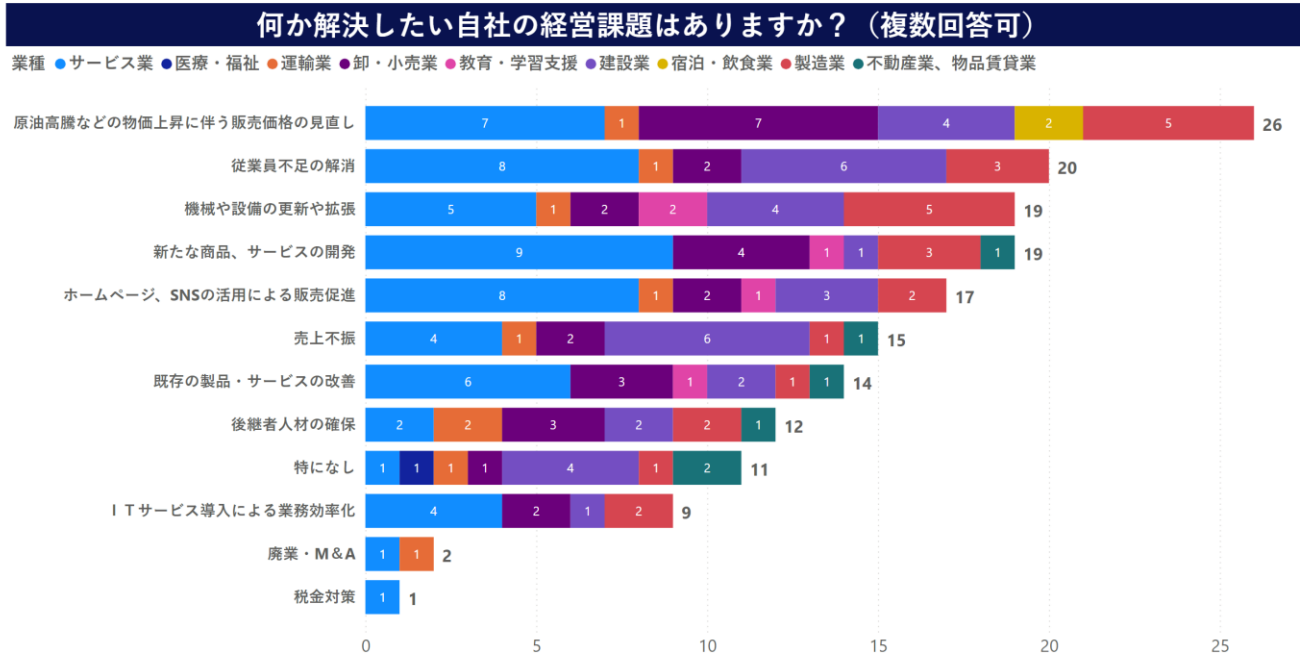
■ 自社の今期の利益見込みについて

利益見込みは「横ばい」が最多(34 件)で増減が拮抗しているものの、DI 値は▲7 とやや弱含みであり、事業者の先行き不透明感がうかがえる。

■ 現在の資金繰り状況

最多は「資金繰りが厳しいが借入は不要」が 32 件(45%)、次いで「手元資金で十分に経営可能」が 28 件(39%)で、資金繰りに厳しさを感じる事業者が多数を占める傾向である。

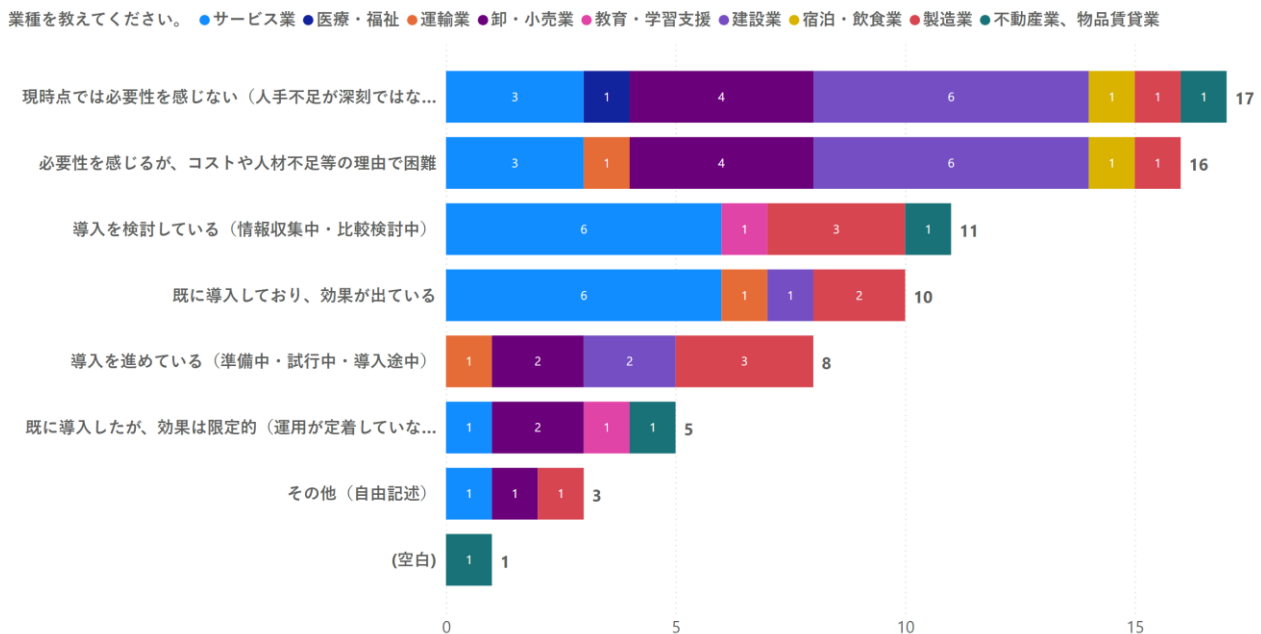
全体概要（自社の経営課題）



経営課題は「原油高騰などの物価上昇に伴う販売価格の見直し」が最多

【デジタル化、省力化への取組みについて】

貴社では、人手不足への対応として業務のデジタル化や省力化設備の導入を検討または実施していますか（最も近いものを1つ）



デジタル化を「既に導入し効果が出ている」とした企業は 14.3%にとどまり、必要性を感じるがコストや人材不足で困難という企業が 22.9%、現時点では必要ないとする企業が 24.3%

導入を検討中または進めている企業は約 3 割にとどまり、デジタル化の遅れが見受けられる。

函南町管内 利益DI 天気図 (2025年第4四半期)

| | | |
|---|---|---|
| 製造業 -18.2 | 建設業 -13.3 | 卸・小売業 -15.4 |
| 雨  | 雨  | 雨  |
| 飲食業 -100 | サービス業 15 | その他の業種 0 |
| 大雨  | 晴れ  | 曇り  |

今期利益DIは-7.0で、増加予想16社、横ばい34社、減少21社となり、利益面でも弱含みで、飲食業は全社が減益を見込みDI値-100.0、製造業も-18.2と厳しい一方、サービス業のみ+15.0とプラスを維持してる。